

情報通信研究機構

# NICT 先端研究

(154)

数万機を超える人工衛星が、宇宙空間を飛んでいる世界が到来しようとしている。いったい誰が想像できたろうか。

宇宙空間の通信衛星と地上局の間で行われる衛星通信の重要性

## 大規模衛星通信を効率運用

ワイヤレスネットワーク総合研究センター・宇宙通信研究室 研究員

阿部 侑真

17年慶応義塾大学大学院修士課程修了後、NICTに入所。20年慶応大学大学院博士課程修了。大規模衛星通信システムのモデリングやリソースとネットワークの最適化に関する研究に従事。博士（工学）。

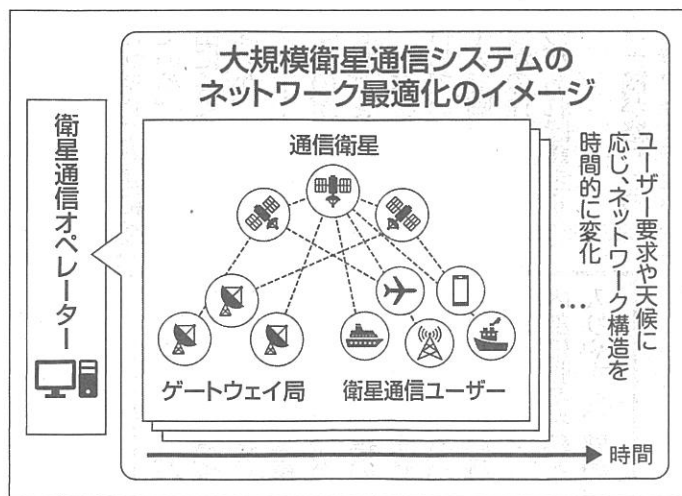


は、IoT（モノのインターネット）時代の到来に伴い、さらに増している。近年では、米スペースX社などが多数の衛星を打ち上げ、十分な通信環境が整備されていない地域へのブロードバンド通信回線の提供を計画している。

このように、大容量

は、IoT（モノのインターネット）時代の到来に伴い、さらに増している。近年では、米スペースX社などが多数の衛星を打ち上げ、十分な通信環境が整備されていない地域へのブロードバンド通信回線の提供を計画している。

このように、大容量



私たちは、衛星通信システムが大きく変わりつつある状況に直面している。これからも引き続き、新しいシステムのの実現に貢献していきたい。

（火曜日掲載）